



2017年8月号

 青森銀行

概況

最近の県内経済は、緩やかに回復している。

個人消費	個人消費は、緩やかに回復している。
	<ul style="list-style-type: none">・6月の百貨店・スーパー販売額(速報ベース、店舗調整後)は前年同月比0.7%増と再びプラス。百貨店が同横ばい、スーパーが同0.8%増となった。・6月の各種小売業態販売額は、コンビニエンスストア(確報値、全店ベース)が前年同月比6.6%増となった。その他の小売業態(全店ベース、増加率)は、ドラッグストアが同5.5%増、家電大型専門店が同2.1%増、ホームセンターが同1.4%増となった。・6月の自動車販売台数は登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比17.9%増の5,251台と9カ月連続のプラスとなった。登録車が同12.9%増と10カ月連続のプラス、届出車は同25.6%増と3カ月連続のプラスとなった。
住宅投資	住宅投資は、高水準ながらやや一服感がみられる。
	<ul style="list-style-type: none">・6月の新設住宅着工戸数は前年同月比2.6%減となった。持家が同1.8%減、貸家が同1.1%減、分譲住宅が同22.2%減となった。なお1~6月累計では過去10年で2番目に高い水準を保っている。
公共投資	公共投資は、高い水準にある。
	<ul style="list-style-type: none">・6月の公共工事請負額は、全体で前年同月比13.6%減の188億4,700万円となり、再びマイナスとなった。市町村が同8.5%増となったものの、国が同37.1%減、県が9.1%減となり、全体を押し下げた。なお4~6月累計では過去10年で、2番目に高い水準を維持している。
一次産業	一次産業は、一部に弱さが見られるものの緩やかに回復している。
	<ul style="list-style-type: none">・農林水産省の発表によると、2016年県産米の相対取引価格(2017年6月)は、「つがるロマン」が前年同月比12.2%上昇の1万3,905円、「まっしぐら」が同13.1%上昇の1万3,106円となった。・2016年県産リンゴ販売は、6月の県外出荷量が前年同月比14.4%増、消費地市場価格が同18.3%低下となり、県外市場販売額は同5.8%減と6カ月連続のマイナスとなった。・6月の八戸港水揚げは数量が前年同月比23.0%増、金額が同44.2%増となった。
生産活動	生産活動は、緩やかに回復している。
	<ul style="list-style-type: none">・5月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比4.5%低下の111.2と再び低下したものの高めの水準が継続している。電気機械、業務用機械、電子部品・デバイス、食料品などが低下した。・原指数では、業務用機械、鉄鋼、電子部品・デバイスなど6業種すべてが上昇し、前年同月比14.3%上昇の113.5と4カ月ぶりに前年同月を上回った。
設備投資	設備投資は、やや一服感がみられる。
	<ul style="list-style-type: none">・6月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比20.5%減の4万1,246㎡と減少し、2カ月連続で前年同月を下回った。
雇用動向	雇用動向は、改善している。
	<ul style="list-style-type: none">・6月の有効求人倍率は、前月比0.03ポイント上昇の1.25倍となり、1963年の集計開始以来の最高値を更新、雇用環境の改善は続いている。

一次産業

米

「つがるロマン」、「まっしぐら」とも価格上昇続く

農林水産省が発表した「2016年産米の相対取引価格(2017年6月)」によると、県産米の相対取引価格(玄米60kg当たり税込み価格)は、「つがるロマン」が前年同月比12.2%上昇の1万3,905円、「まっしぐら」は同13.1%上昇の1万3,106円となった。

公表された82銘柄の平均価格は1万4,442円となり、前月比0.1%低下、前年同月比8.9%上昇となった。価格が最も高かったのは、新潟「コシヒカリ(魚沼)」で2万858円であった。前年同月比で見ると、比較可能な67銘柄のうち61銘柄が上昇し、そのうち上昇幅が大きかったのは、千葉「ふさこがね」(25.5%)、福島「天のつぶ」(22.5%)、栃木「あさひの夢」(20.1%)、などであった。

● 2016年産米(東北・北海道主要銘柄)の相対取引価格の推移

		(単位:円/玄米60kg税込、%)									
産地	品種	17年1月	17年2月	17年3月	17年4月	17年5月	17年6月	前月比	16年6月	前年同月比	
青森	つがるロマン	13,121	13,372	13,502	13,757	14,061	13,905	-1.1	12,391	12.2	
	まっしぐら	13,438	12,959	13,164	13,356	13,300	13,106	-1.5	11,591	13.1	
岩手	ひとめぼれ	13,619	13,863	13,792	13,784	13,998	14,027	0.2	13,076	7.3	
宮城	ひとめぼれ	13,993	14,071	13,974	14,082	14,129	14,254	0.9	12,710	12.1	
秋田	あきたこまち	14,149	14,230	14,153	14,260	14,123	14,217	0.7	12,625	12.6	
山形	つや姫	17,977	17,896	17,698	17,884	17,899	17,265	-3.5	17,998	-4.1	
北海道	ななつぼし	14,493	14,357	14,387	14,632	14,697	14,704	0.0	13,412	9.6	
北海道	ゆめぴりか	17,284	17,110	17,189	17,150	17,019	17,197	1.0	16,680	3.1	
全銘柄平均価格		14,366	14,319	14,307	14,379	14,455	14,442	-0.1	13,265	8.9	

(注) 相対取引価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格(運賃、包装代、消費税相当額を含む)等米価格を加重平均。
資料出所: 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

りんご

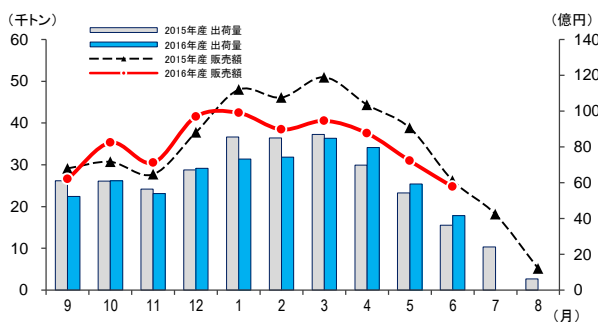
県外市場販売額、6カ月連続のマイナス

2016年県産りんご販売、6月の県外出荷量は前年同月比14.4%増の1万7,792トンとなった。これは平年の6月出荷量を24.5%上回る水準である。価格面をみると、消費地市場価格は、主力の「ふじ」が前年同月比19.8%低下の336円/kg、「ジョナゴールド」が同20.4%低下の304円/kg、合計では同18.3%低下、平年比較で20.1%低下の325円/kgとなった。この結果、県外市場販売額は前年同月比5.8%減、平年比較で3.9%増の57億6,800万円となり6カ月連続のマイナスとなった。

果実全体の入荷が順調で価格が安定している中、県産りんごは、品質が良好なことから、一定の需要を得て順調に取引されている。一方、入荷量が前年及び平年を大きく上回っていることから、消費地市場価格は前年及び平年を下回ったものの、5月以降上昇がみられる。

(注) 平年とは、月毎の過去5年間の中庸3カ年平均値である。

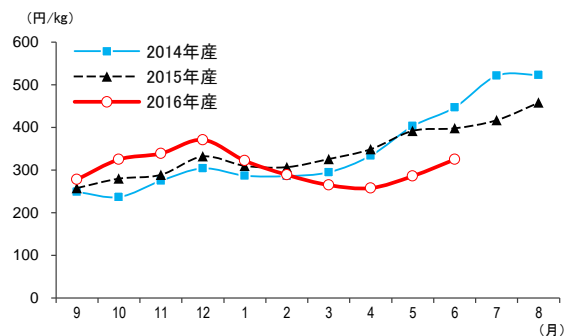
● リンゴ販売 県外市場販売動向



資料出所: 県りんご果樹課

(注) 出荷量: 生食用(県外市場、輸出、小口他)
販売額: 小口、加工向けを除く販売額

● 消費地市場価格の推移(全種平均)



資料出所: 県りんご果樹課

一次産業

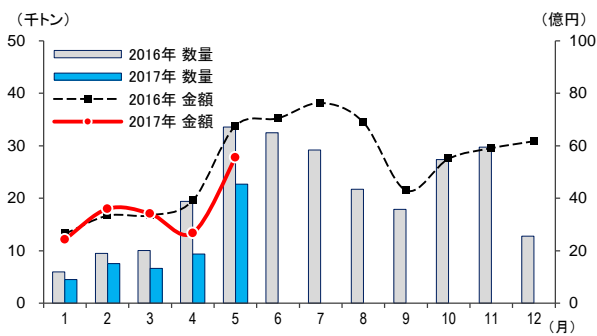
海面漁業

漁獲数量、漁獲金額ともに大幅減

5月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比32.3%減の2万2,706トン、漁獲金額が同17.8%減の55億4,813万円となった。前年同月に比べ、ブリ、スケトウタラ、ホタテガイ（半成貝/成貝）等の漁獲数量の減少が影響し、全体を押し下げた。

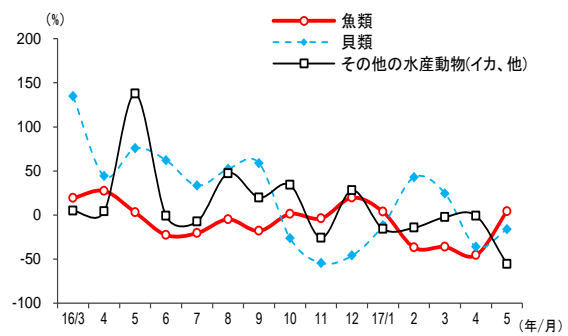
魚種別にみると、「魚類」は、マグロ、サバ、ウスメバル、サワラなどの水揚げが増加したものの、ブリ、スケトウタラ、マイワシなどが大幅に減少し、数量が前年同月比24.2%減の2,953トン、金額は、マグロ、サワラの寄与から同4.3%増の7億2,415万円となった。「貝類」は、ホタテガイ（半生貝/成貝）が大幅に減少し、数量が同32.1%減の1万8,960トン、金額は同16.2%減の44億2,036万円となった。「その他の水産動物」は、近海生及び船凍スルメイカが大幅に減少したほか、海外スルメイカの水揚げがなく、数量が同69.4%減の467トン、金額は同55.6%減の3億1,309万円となった。

● 海面漁業 漁獲数量と金額



資料出所:青森県農林水産部

● 魚種別漁獲金額(前年同月比増加率)



資料出所:青森県農林水産部

八戸港水揚げ

数量、金額ともに前年を上回る

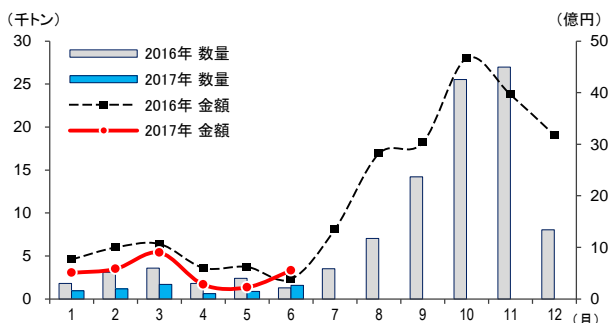
6月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比23.0%増の1,598トン、金額が同44.2%増の5億5,395万円となった。数量、金額ともに前年を上回った。

イカ釣り漁は、近海生スルメイカの水揚げがあったほか、船凍スルメイカの倉出しが一部あったものの、数量的には少量の水揚げにとどまった。イカの魚価は前年比で10kg当たり1,973円(63.7%)上昇の5,070円となった。

大中型まき網漁は、水揚げがなかった。

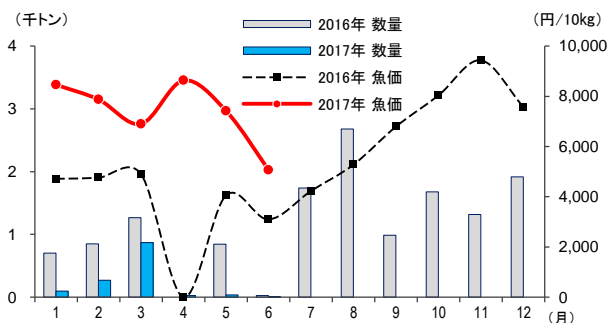
機船底引き網漁は、大型船が南西インド洋で漁獲したキンメダイなどの販売や、中型船による八戸前沖でのスルメイカ漁の復調などから、数量が前年同月比52.8%増の1,273トン、金額は同139.4%増の3億7,198万円となった。

● 八戸港水揚げ高



資料出所:八戸市水産事務所

● イカの水揚げ数量と魚価



資料出所:八戸市水産事務所 (注)2016年4月は水揚げ実績なし

二次産業

鉱工業生産

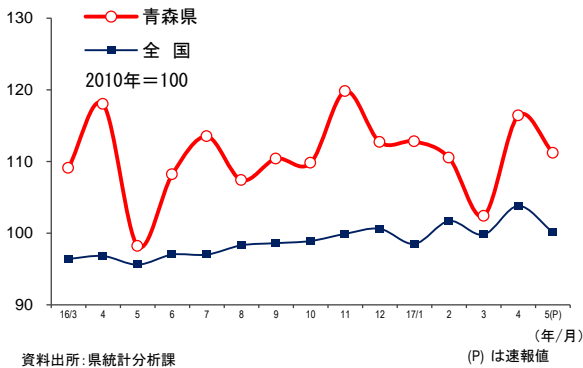
再び低下、高めの水準が継続

5月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、2010年=100)は前月比4.5%低下の111.2と再び低下したものの、高めの水準が継続している。

主要6業種をみると、電気機械が前月比19.3%、業務用機械が同4.3%、電子部品・デバイスが同2.5%、食料品が同0.3%それぞれ低下した。一方、パルプ・紙は同4.5%、鉄鋼は同2.2%上昇した。

原指数で前年同月と比較すると、業務用機械が大幅に上昇したほか、6業種すべてが上昇し、前年同月比14.3%上昇の113.5と4カ月ぶりに前年同月を上回った。

● 鉱工業生産指数



● 業種別生産指数 (2017年5月)

業種 ()内は一万分比ウエート	季節調整済指数		原指数	
	2010年 =100	前月比 (%)	2010年 =100	前年同 月比 (%)
鉱工業 (10,000.0)	111.2	△ 4.5	113.5	14.3
食料品 (2,410.0)	108.4	△ 0.3	101.5	2.0
鉄鋼 (1,200.9)	101.8	2.2	118.2	9.1
電子部品・デバイス (1,048.2)	152.8	△ 2.5	149.6	8.2
業務用機械 (1,005.1)	110.6	△ 4.3	104.6	30.6
パルプ・紙 (722.3)	94.3	4.5	97.0	2.1
電気機械 (429.2)	93.2	△ 19.3	110.3	2.7

設備投資

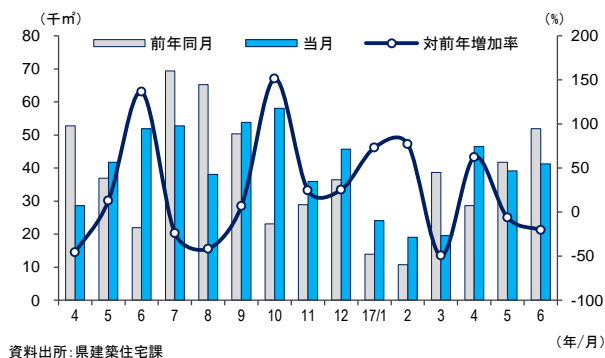
建築物着工床面積 (民間非居住用)、2カ月連続のマイナス

6月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比20.5%減の4万1,246㎡と減少し、2カ月連続で前年同月を下回った。

用途別着工床面積をみると、農林水産業用が前年同月比80.3%減の2,322㎡、製造業・鉱業・建設業用が同79.5%減の2,865㎡、運輸・通信業用が同66.5%減の1,386㎡などとなり全体を押し下げた。

一方、飲食店、宿泊業用(表では他に分類されない建築物等に含まれる)が同59倍超の10,783㎡、教育、学習支援業用が同103.4%増の5,453㎡、その他のサービス業用が同47.2%増の1,565㎡とそれぞれ増加した。

● 建築物着工床面積(民間非居住用)



● 用途別着工床面積(民間非居住用)

用途別	2017年6月 (㎡)	2016年6月 (㎡)	前年同月比 (%)
農林水産業用	2,322	11,798	△ 80.3
製造業・鉱業・建設業用	2,865	13,952	△ 79.5
卸・小売業用	9,955	13,899	△ 28.4
運輸・通信業用	1,386	4,135	△ 66.5
教育、学習支援業用	5,453	2,681	103.4
医療、福祉用	1,651	2,207	△ 25.2
その他のサービス業用	1,565	1,063	47.2
他に分類されない建築物他	16,049	2,148	647.2
合計	41,246	51,883	△ 20.5

資料出所: 県建築住宅課

二次産業

公共工事

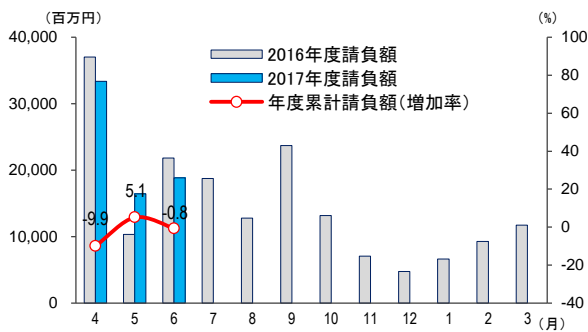
国、県が減少、再びマイナス

6月の東日本建設業保証(株)の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比13.6%減の188億4,700万円となり、再びマイナスとなった。

当月の請負額は、国が防衛省で大幅に減少し、同37.1%減の11億2,300万円となった。県は農林水産部で減少し、同9.1%減の76億8,700万円となった。市町村は青森市、平川市、八戸市、深浦町などで増加し、同8.5%増の92億6,900万円と増加した。当月は、国、県が減少し全体を押し下げた。

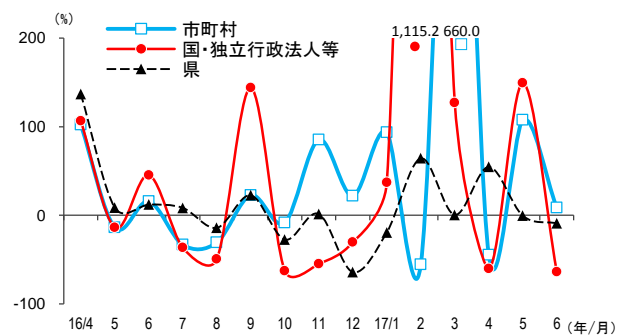
なお4~6月累計では過去10年で2番目に高い水準を維持している。

● 公共工事請負額



資料出所: 東日本建設業保証(株)

● 発注主体別・月別請負額の推移(前年同月比増加率)



資料出所: 東日本建設業保証(株)

住宅着工

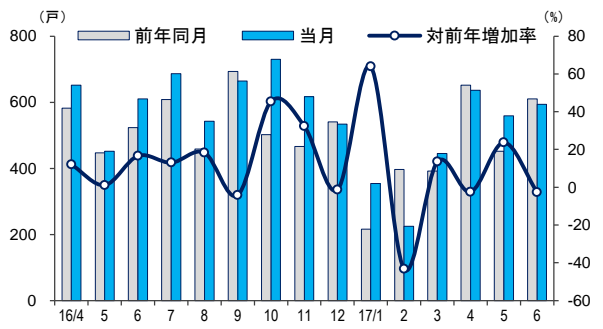
小幅減少も高水準

6月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比2.6%減の594戸と小幅減少し再びマイナスとなった。利用関係別では、持家が同1.8%減、貸家が同1.1%減、分譲住宅が同22.2%減となった。

地域別にみると、全体では、青森市、弘前市、三沢市、むつ市、平川市、郡部で減少した。持家は、五所川原市、十和田市などで増加したものの青森市、弘前市などで減少した。貸家は、青森市、八戸市などで増加したものの弘前市、三沢市などで減少した。分譲住宅は、青森市、八戸市などで減少した。

なお、足元では一服感がみられるものの、1~6月累計では、過去10年で2番目に高い水準を保っている。

● 新設住宅着工戸数



資料出所: 県建築住宅課

● 利用関係別戸数

(単位: 戸, %)

	2017年 6月	2016年 6月	前年 同月比
持家	387	394	△ 1.8
貸家	178	180	△ 1.1
給与住宅	1	0	-
分譲住宅	28	36	△ 22.2
総戸数	594	610	△ 2.6

資料出所: 県建築住宅課

三次産業

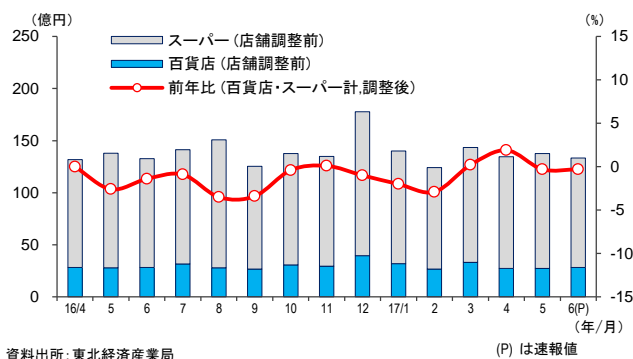
百貨店・スーパー販売

百貨店・スーパーの売上、再びプラス

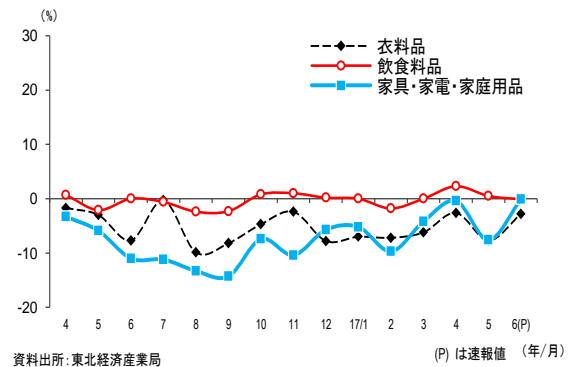
6月の県内百貨店・スーパー販売額(速報ベース、店舗調整後)は、前年同月比0.7%増と再びプラスとなった。業態別では百貨店が同横ばい、スーパーが同0.8%増となった。

品目別では、その他の商品(医薬品や化粧品など)が同7.3%増となり、全体を押し上げた。一方、衣料品が同2.8%減、飲食料品と家具・家電・家庭用品がそれぞれ同0.1%減となった。衣料品は、6月上旬から中旬にかけて気温が上がらず夏物セールが盛り上がり欠けたほか、サマースーツ、クールビズ関連も静かな動きとなった。家具・家電・家庭用品は、家具が、ベッドなど大型家具の動きが鈍かったほか、家電がエアコンの動きがやや鈍かったことなどから前年実績をやや下回った。

百貨店・スーパー販売動向



品目別売上高(店舗調整済、増加率)



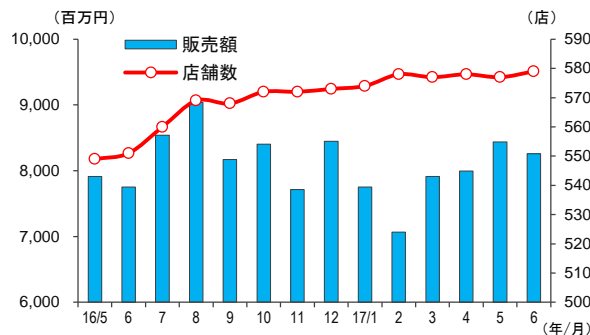
各種小売業態販売額

4小売業態、いずれも前年比プラス

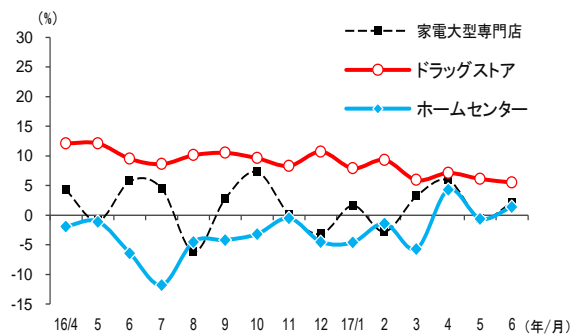
6月のコンビニエンスストア販売額(確報値、全店ベース)は、前年同月比6.6%増の82億5,900万円となった。店舗数は前年同月比5.1%増の579店となった。

その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)をみると、ドラッグストアが前年同月比5.5%増、家電大型専門店が同2.1%増、ホームセンターが同1.4%増となった。ドラッグストアは前年実績を上回って推移しているものの、増加率は減少傾向を示している。家電大型専門店は1~2カ月ごとに増減がみられる。ホームセンターは、再び前年実績を上回った。当月は、4小売業態が、いずれも前年比プラスとなった。

コンビニエンスストアの販売動向と店舗数



その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)



三次産業

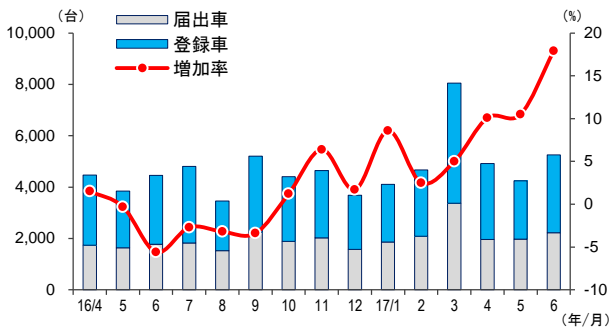
自動車販売

販売台数 9 カ月連続のプラス

6月の自動車販売台数は、登録車、届出車(軽自動車)ともに大幅に増加し、合計で前年同月比 17.9%増の 5,251 台と 9 カ月連続のプラスとなった。

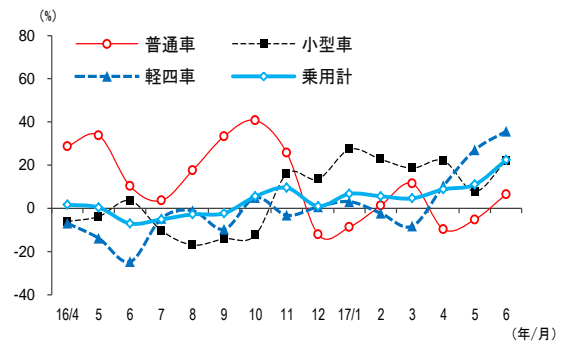
内訳別にみると、登録車は、普通乗用車が同 6.5%増、小型乗用車が同 22.2%増、貨物車が同横ばいとなり、登録車合計では同 12.9%増の 3,031 台と 10 カ月連続のプラスとなった。届出車は、乗用車が同 35.7%増、貨物車が同 3.4%増となり、届出車合計では同 25.6%増の 2,220 台と 3 カ月連続のプラスとなった。乗用車の登録・届出車合計販売台数は同 22.4%増の 4,251 台と 9 カ月連続のプラスとなった。

自動車販売動向



資料出所: 日本自動車販売協会連合会青森県支部

乗用車販売動向(増加率)



資料出所: 日本自動車販売協会連合会青森県支部

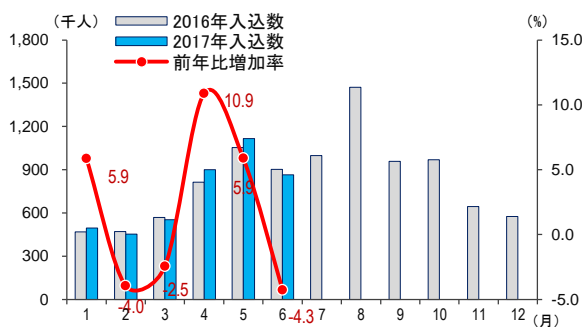
観光動向

入込数 3 カ月ぶりのマイナス、宿泊者数 4 カ月連続のプラス

6月の県内の観光動向は、県内 34 施設の入込数が前年同月比 4.3%減の 86 万 3,641 人と 3 カ月ぶりのマイナスとなった。施設別入込数は、アスパムが同 29.6%減の 7 万 4,478 人、八甲田丸が同 27.3%減の 7,282 人、太宰治記念館「斜陽館」が同 21.7%減の 5,674 人、八食センターが同 2.5%減の 17 万 5,128 人、浅虫水族館が同 1.6%減の 2 万 4,575 人と減少した。一方、むつ下北観光物産館が同 15.9%増の 3,177 人、石ヶ戸休憩所が同 10.7%増の 3 万 6,130 人、弘前市立観光館が同 7.6%増の 3 万 1,378 人、白神山地ビジターセンターが同 3.3%増の 4,465 人と増加した。

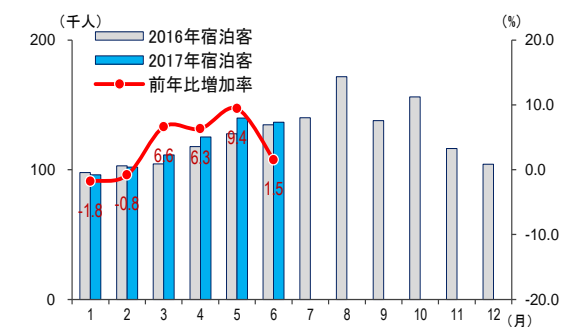
県内 53 施設(青森市、弘前市、八戸市、むつ市)の宿泊者数は、前年同月比 1.5%増の 13 万 6,611 人と、4 カ月連続のプラスとなった。青森市(12 施設)が同 8.4%減の 3 万 1,857 人と減少したものの、八戸市(18 施設)は同 6.9%増の 4 万 2,623 人、むつ市(6 施設)は同 6.7%増の 1 万 3,515 人、弘前市(17 施設)は同 2.9%増の 4 万 8,616 人とそれぞれ増加した。

県内 34 施設入込数



資料出所: 県観光国際戦略局観光企画課

県内 53 施設宿泊者数



資料出所: 県観光国際戦略局観光企画課

物価・雇用・金融

消費者物価指数

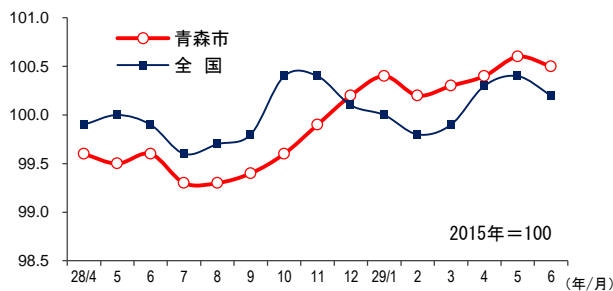
光熱・水道、家具・家事用品などの値下がりにより、やや下落

6月の青森市の消費者物価指数(平成27年=100)は前月比0.1%下落、前年同月比1.0%上昇の100.5となった。主要費目別に前月と比べると、「光熱・水道」が灯油等の下落により0.7%、「家具・家事用品」が寝具類の下落により1.5%それぞれ下落した。

前年同月比では、「光熱・水道」が灯油等の上昇により5.4%、「食料」が生鮮魚介の上昇などにより1.6%それぞれ上昇した。

なお「生鮮食品を除く総合指数」は100.7となり、前月比横ばい、前年同月比では1.2%上昇した。

● 消費者物価指数



資料出所: 県統計分析課

● 費目別指数の動き (2017年6月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	100.5	△ 0.1	1.0
食料	103.1	0.2	1.6
住居	100.0	0.0	△ 0.5
光熱・水道	96.7	△ 0.7	5.4
家具・家事用品	99.0	△ 1.5	△ 0.6
被服及び履物	102.3	0.6	0.0
保健医療	100.6	0.2	△ 0.3
交通・通信	97.4	△ 0.5	△ 0.2
教育	102.5	0.0	0.5
教養娯楽	103.1	0.7	1.9
諸雑費	100.7	0.0	△ 0.5

資料出所: 県統計分析課

雇用動向

有効求人倍率、過去最高の1.25倍

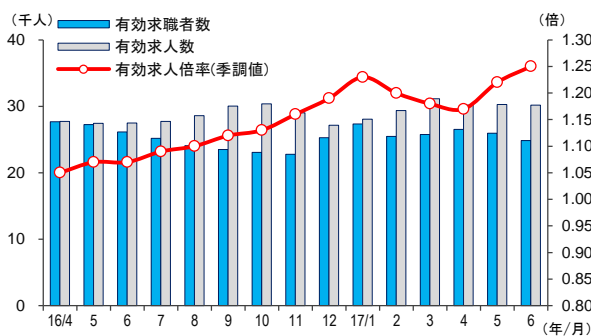
6月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比9.9%増の3万191人、有効求職者数は同5.1%減の2万4,832人となった。有効求人倍率は、前月比0.03ポイント上昇の1.25倍となった。

新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比14.1%増、臨時・季節求人数が同18.9%減、パート求人数が同8.3%増となり、全数では同8.5%増の1万1,566人と26カ月連続で増加した。

主要産業別の新規求人動向を前年同月比でみると、医療、福祉、宿泊業、飲食サービス業、製造業、建設業、小売業などで増加した一方、生活関連サービス業、娯楽業、卸売業などで減少した。

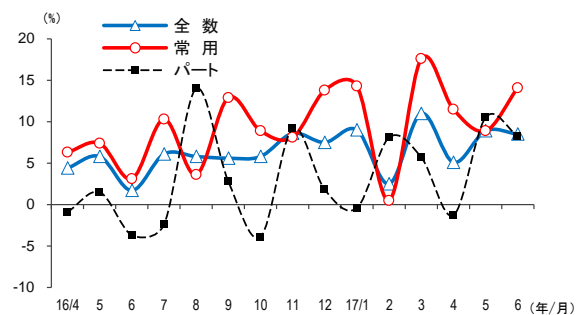
県内の雇用状況は、当月の有効求人倍率が、1963年の集計開始以来最も高い数値となったほか、1倍台は18カ月連続となるなど高水準が継続しており、県内の雇用環境は改善が続いている。

● 有効求人倍率



資料出所: 青森労働局

● 新規求人数の増加率



資料出所: 青森労働局

物 価 ・ 雇 用 ・ 金 融

企業倒産

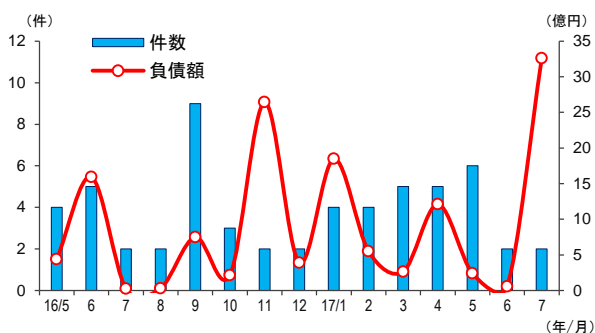
大型倒産発生、負債総額 32 億 6,000 万円

7月の県内企業倒産は、件数が前年同月比横ばいの2件、負債総額は大型倒産の発生から大きく跳ね上がり、同32億3,800万円増の32億6,000万円となった。倒産件数は増減がなかったものの、負債総額は32億700万円の大型倒産（不動産業、青森市）があり、2013年1月に56億500万円を記録して以降、単月では最大となった。前月比では件数が横ばい、負債総額は32億500万円増となった。業種別では、不動産業、運輸業が各1件となった。

地域別では、青森市で2件の発生となった。原因別では、設備投資過大が1件、既往のシワ寄せが1件の発生となった。

県内の企業倒産は、件数が、平成26年5月以降、39カ月連続で一桁台となり小康状態が続いている。なお当月の従業員被害者数は22人となり、1月からの累計では332人となった。

● 企業倒産状況



資料出所: 東京商工リサーチ

(注) 負債総額1千万円以上

● 業種別・原因別件数 (2017年7月)

業 種	件 数	原 因	件 数
一次産業・鉱業		放漫経営	
建設業		過小資本	
製造業		他社倒産の余波	
卸売業		既往のシワ寄せ	1
小売業		信用低下	
金融・保険業		販売不振	
不動産業	1	売掛金回収難	
運輸業	1	在庫状況悪化	
情報通信業		設備投資過大	1
サービス業 他		その他	
合 計	2	合 計	2

資料出所: 東京商工リサーチ (負債総額1千万円以上)

金融動向

5月末の貸出約定金利、総合で1.220%

5月末の県内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合)の預金・貸出金残高(速報値)は、実質預金が前年同月比1.8%増の5兆470億円、貸出金は同4.3%増の2兆9,693億円とそれぞれ増加した。

5月の県内金融機関の貸出約定平均金利(銀行・信用金庫の加重平均)は、月末水準で長期金利が1.193%、短期金利が1.978%、総合で1.220%となった。

前月比で長期金利が0.033ポイント低下、短期金利が0.050ポイント上昇、総合では0.033ポイント低下した。長期金利は低下が続いているが、短期金利は2カ月連続で上昇した。

貸出約定平均金利の前月比推移

	総 合	(%ポイント)	
		長 期	短 期
2016/ 1-3	▲ 0.041	▲ 0.033	▲ 0.155
4-6	▲ 0.057	▲ 0.057	0.225
7-9	▲ 0.023	▲ 0.025	▲ 0.093
10-12	▲ 0.022	▲ 0.022	▲ 0.085
2017/ 1-3	▲ 0.041	▲ 0.038	▲ 0.143
2017/ 2	▲ 0.011	▲ 0.010	▲ 0.008
3	▲ 0.022	▲ 0.020	▲ 0.131
4	▲ 0.009	▲ 0.008	0.096
5	▲ 0.033	▲ 0.033	0.050
5月末水準(%)	1.220%	1.193%	1.978%

資料出所: 日本銀行青森支店

国内景気

概況

国内景気は、緩やかな回復基調が続いている。個人消費は、緩やかに持ち直している。設備投資は持ち直している。住宅建設はこのところ横ばいとなっている。公共投資は底堅さが増している。輸出は持ち直している。生産は持ち直している。企業収益は改善している。企業の業況判断は、改善している。雇用情勢は改善している。消費者物価は横ばいとなっている。

百貨店・スーパーの動向(既存店ベース)

一前年同月比 0.2%増、再びプラス

6月の百貨店・スーパー販売額は前年同月比 0.2%増と再びプラスとなった。業態別にみると、百貨店が同 1.5%増、スーパーが同 0.4%減となった。商品別にみると、衣料品が同 1.5%減、飲食料品が同 0.0%減、その他商品が同 2.8%増となった。

住宅建設

一前年同月比 1.7%増、再びプラス

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比 1.7%増の 8万 7,456 戸と再びプラスとなった。利用関係別では、持家が同 3.4%減と 3 カ月ぶりの減少、貸家が同 2.6%減と 20 カ月ぶりの減少、分譲住宅が同 15.5%増と再び増加した。

企業倒産

一倒産件数減、負債総額大幅増加

6月の企業倒産は、件数が前年同月比 7.5%減の 706 件、負債総額は同 1,369.8%増の 1兆 5,883 億 3,900 万円。倒産件数は、再び前年を下回った。負債総額は、大幅に増加したが、これは、製造業としては戦後最大の倒産となった自動車部品製造のタカタ(株)の民事再生法の申請が影響した。月次負債の 1兆円超えは、2010年9月(1兆 4,180 億 2,500 万円)以来、6年9カ月ぶり。

為替動向

一7月末終値 110 円 62 銭

7月の東京外国為替市場は前月末から反落、112.79 円でスタート。上旬は、米長期金利の上昇に伴う金利差を意識した円売りが進み、114.31 円まで円安が進んだ。中旬は、一転、米国政治情勢の不安定化等からドル売り円買いの動きが加速。下旬は、市場予想を下回る米経済指標の公表が続き、米国利上げが緩やかになるとの観測から引き続き円高が進行した。月末終値は、110 円 62 銭。

鉱工業生産指数

一前月比 1.6%上昇の 101.7

6月の鉱工業生産指数は前月比 1.6%上昇の 101.7(季節調整値)となった。輸送機械、化学(除、医薬品)、電気機械などが上昇した。一方、電子部品・デバイス、その他工業、鉄鋼などが低下した。

7月は、電子部品・デバイス、はん用・生産用・業務用機械、電気機械などの上昇により前月比 0.8%上昇を予測している。

新車販売(除く軽自動車)

一前年同月比 9.7%増、11 カ月連続のプラス

6月の国内新車販売は前年同月比 9.7%増の 31 万 5,744 台と 11 カ月連続のプラスとなった。乗用車が同 10.3%増、貨物車が同 5.6%増となった。乗用車は普通乗用車が同 6.0%増と 15 カ月連続のプラス、小型乗用車は同 15.6%増と 8 カ月連続のプラスとなった。

完全失業率

一前月比 0.3 ポイント低下の 2.8%

6月の完全失業率は、前月比 0.3 ポイント低下の 2.8%となった。完全失業者数は前年同月比 18 万人減の 192 万人となり、85 カ月連続で減少した。求職理由別にみると、勤め先や事業の都合が前年同月比 8 万人減の 28 万人、自己都合が同 6 万人減の 81 万人などとなった。

消費者物価指数

一前年同月比 0.4%上昇の 100.2

6月の全国消費者物価指数は前年同月比 0.4%上昇、前月比(季節調整値)横ばいの 100.2 となった。前年同月に比べ、交通・通信の自動車等関係費(ガソリンなど)、他の光熱(灯油)が上昇した。生鮮食品を除く総合指数は、前年同月比 0.4%上昇、前月比(季節調整値)横ばいの 100.2 となった。

国際収支

一経常収支、36 カ月連続で黒字

6月の経常収支額は前年同月比 418 億円減(4.3%減)の 9,346 億円と 2 カ月連続低下したものの、36 カ月連続で黒字は継続している。黒字幅の減少は、貿易収支が黒字幅を縮小したこと等に起因する。経常収支の内訳は、貿易・サービス収支が 4,686 億円の黒字、第一次所得収支が 5,072 億円の黒字、第二次所得収支が 412 億円の赤字となった。

県内・国内トピックス 7月

県内

1日 「青函アフターDC」がスタート

JRが主体となって昨年実施した「青森県・函館デスティネーションキャンペーン(青函DC)」のアフターイベントとして、「青函アフターDC」がスタートした。期間は7月1日から9月30日までの3カ月間。

3日 県内路線価、最高額の「青森・新町通り」は横ばい

仙台国税局が公表した2017年の路線価によると、県内最高路線価の「青森市新町1丁目(新町通り)」は、前年分から横ばいの1平方メートル当たり15万5千円となった。

4日 青森空港が訪日誘客支援空港の「拡大支援型」に認定

国土交通省は全国32空港を「訪日誘客支援空港」に認定した。認定空港は「拡大支援型」、「継続支援型」、「育成支援型」に分類され、青森空港は訪日誘客に一定の実績をあげており、更なる増加が期待される空港として「拡大支援型」に認定された。

5日 人口動態調査、本県は前年比1万4,909人減

総務省が発表した2017年1月1日時点の住民基本台帳に基づく人口動態調査によると、本県の日本人人口は前年比1万4,909人減の131万9,349人となった。人口減少率は前年と同じ1.12%で全国ワースト2位となった。

21日 津軽塗が国の重要無形文化財指定へ

文化庁によると文化審議会は弘前市を中心に津軽地方で傳承されている漆器製作技術「津軽塗」を国の重要無形文化財に指定し、その保持団体に「津軽塗技術保存会」を認定するよう文部科学相に答申した。重要無形文化財の指定は本県初となる。

国内

3日 2017年路線価、全国平均で2年連続上昇

国税庁が発表した2017年の路線価は、全国平均で前年比0.4%上昇した。上昇は2年連続であり、13都道府県で上昇した。

大企業・製造業の業況判断、3四半期連続で改善

日本銀行が発表した6月の全国企業短期経済観測(短観)によると、代表的な指標である大企業・製造業の業況判断指数はプラス17となり、3四半期連続で改善した。

7日 2016年度の移住相談件数、21万3,000件

総務省のまとめによると、2016年度中に全国で受付した移住相談件数は前年度比51%増の約21万3,000件となった。

10日 日本銀行の景気判断、6地域で景気拡大

日本銀行が発表した7月の地域経済報告(さくらリポート)によると、景気が活況であることを示す「拡大」の表現が全国9地域のうち過去最多となる6地域(北陸、関東甲信越、東海、近畿、中国、九州・沖縄)で使われた。

19日 2017年4-6月期の訪日外国人旅行消費額、1兆776億円

観光庁が発表した訪日外国人消費動向調査によると、2017年4-6月期の旅行消費額は前年同期比13.0%増の1兆776億円(推計)となり、四半期では過去最高となった。また、1-6月の上半期累計では前年同期比8.6%増の2兆456億円(推計)となり、初めて2兆円を超えた。

7月の月例経済報告、景気判断据え置き

内閣府は7月の月例経済報告で、景気の基調判断を「緩やかな回復基調が続いている」とし、前月の判断を据え置いた。

20日 2017年上期の貿易黒字、1兆444億円

財務省が発表した2017年上半期(1-6月)の貿易統計(速報、通関ベース)によると、輸出から輸入を差し引いた貿易収支は1兆444億円の黒字となり、暦年半年ベースで3期連続の黒字となった。

全国の主要経済指標

年次及び月	日銀券 発行高 (平均残高・億 円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行貸 出約定平均 金利 (年利%)	景気動向指 数(一致) 2010年=100	国内企業 物価指数 2015年=100	消費者 物価指数 2015年=100	鉱工業 生産指数 2010年=100	機械受注 (季調済) (億円)	公共工事 請負額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)							
2012(H24)	809,455	613,690	433,823	1.364	-	98.0	96.2	97.8	88,134	128,456
2013(H25)	835,998	640,633	449,134	1.258	-	99.2	96.6	97.0	93,232	150,536
2014(H26)	866,132	660,844	461,147	1.180	-	102.4	99.2	99.0	96,920	165,257
2015(H27)	908,485	679,106	475,937	1.110	-	100.0	100.0	97.8	100,891	149,257
2016(H28)	961,251	734,342	491,573	0.998	-	96.5	99.9	97.7	102,600	154,200
2016(H28) 4	956,074	713,531	475,438	1.066	111.3	96.4	99.9	96.8	8,070	7,969
5	957,942	714,947	475,966	1.054	110.1	96.4	100.0	95.6	7,893	7,412
6	951,991	715,380	478,005	1.039	111.3	96.4	99.9	97.0	8,455	14,466
7	960,075	711,968	478,318	1.033	111.5	96.3	99.6	97.0	8,932	12,706
8	962,598	713,266	478,897	1.026	111.7	96.0	99.7	98.3	8,406	13,674
9	961,605	718,064	483,362	1.016	111.9	96.1	99.8	98.6	8,432	21,528
10	964,126	720,207	482,275	1.014	112.9	96.0	100.4	98.9	8,721	11,628
11	968,657	728,632	485,636	1.009	114.6	96.4	100.4	99.9	8,478	9,172
12	998,207	734,342	491,573	0.998	114.6	97.1	100.1	100.6	8,660	13,527
2017(H29) 1	1,000,204	734,157	490,302	0.996	113.3	97.7	100.0	98.5	8,379	7,837
2	987,652	735,389	490,872	0.992	115.0	98.0	99.8	101.7	8,505	11,608
3	994,636	748,497	496,374	0.982	114.4	98.2	99.9	99.8	8,623	24,568
4	996,652	753,144	493,836	0.982	117.1	98.4	100.3	103.8	8,359	8,202
5	999,953	753,164	493,993	0.976	115.8	98.4	100.4	100.1	8,055	10,000
6	995,829			0.969	P 117.2	P 98.4	100.2	P 101.7	7,900	14,660
前月比%	-0.4	0.0	0.0	-0.007* イト	1.4ポイント	0.0	0.0	1.6	-1.9	46.6
前年同月比%	4.6	5.3	3.8	-0.070* イト	-	2.1	0.4	4.9	-5.2	1.3
資料出所	日本銀行			内閣府	日本銀行	総務省	経済産業省	内閣府	国土交通省	

※鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

※消費者物価指数の前月比は季節調整値による

※機械受注は、船舶・電力を除く民需、前年同月比は原系列による

年次及び月	新設住宅 着工戸数 (戸)	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	百貨店・スー パー販売額 (億円)	企業倒産		完 全 失業率 (季調済) (%)	国際収支 (経常) (億円)	東京 外為相場 (月平均) (円/US\$)	日経平均 株価 (東証1部 225銘柄) (円)	日経 商品指数 (月末42種) (70年=100)
				件 数 (件)	負債総額 (億円)					
2012(H24)	882,797	4,572	195,916	12,124	38,346	4.3	47,640	79.79	10,395.18	169.679
2013(H25)	980,025	4,562	197,774	10,855	27,823	4.0	44,566	97.71	16,291.31	188.334
2014(H26)	892,261	4,699	201,973	9,731	18,741	3.6	39,215	105.79	17,450.77	183.036
2015(H27)	909,299	4,216	200,491	8,812	21,124	3.4	162,351	121.09	19,033.71	160.852
2016(H28)	967,705	4,146	195,948	8,446	20,061	3.1	203,421	108.77	19,114.37	168.833
2016(H28) 4	82,398	269	15,460	695	1,033	3.2	18,161	109.88	16,666.05	158.194
5	78,728	276	15,982	671	1,159	3.2	17,576	109.15	17,234.98	158.665
6	85,953	344	15,679	763	1,082	3.1	9,765	105.49	15,575.92	156.704
7	85,208	348	17,214	712	1,240	3.0	19,396	103.90	16,569.27	157.572
8	82,242	279	15,545	726	1,260	3.1	19,704	101.27	16,887.40	156.636
9	85,622	397	14,710	649	851	3.0	18,643	102.04	16,449.84	156.713
10	87,707	315	15,970	683	1,112	3.0	15,466	103.82	17,425.02	158.586
11	85,051	342	16,479	693	5,945	3.1	14,267	108.18	18,308.48	164.413
12	78,406	333	20,676	710	1,717	3.1	11,143	115.95	19,114.37	168.833
2017(H29) 1	76,491	343	16,743	605	1,285	3.0	952	114.73	19,041.34	171.743
2	70,912	413	14,493	688	1,158	2.8	28,940	113.06	19,118.99	172.284
3	75,887	584	16,312	786	1,668	2.8	29,805	113.01	18,909.26	173.696
4	83,979	297	15,583	680	1,041	2.8	P 19,519	110.06	19,196.74	171.609
5	78,481	312	15,881	802	1,069	3.1	P 16,539	112.21	19,650.57	172.234
6	87,456	396	P 15,694	706	15,883	2.8	P 9,346	110.91	20,033.43	172.118
前月比%	11.4	26.9	0.2	-12.0	1,385.6	-0.3* イト	-	-1.2	1.9	-0.1
前年同月比%	1.7	15.1	0.2	-7.5	1,369.8	-0.3* イト	-4.3	5.1	28.6	9.8
資料出所	国土交通省	自販協連合会	経済産業省	東京商工リサーチ	総務省	財務省	日本銀行	日経新聞社		

※百貨店・スーパー販売額(2015.7大型小売店販売額を名称変更)の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

※企業倒産は負債額1千万円以上

※日経平均株価は年末、月末の終値ベース

青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		日銀券発行(-) 還収 超額(億円)	県内金融機関		鉱工業 生産指数 (季調済) 2010年=100	公共工事請負額		企業倒産	
	(人)	社会動態(人) (転入-転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)		(百万円)	うち県分 (百万円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)
2012 (H24)	1,361,053	-5,311	1,287	47,633	26,780	104.7	208,618	55,074	57	52,781
2013 (H25)	1,347,650	-5,924	1,762	48,252	27,298	106.4	197,238	60,716	53	11,199
2014 (H26)	1,333,729	-6,269	1,957	49,114	27,890	106.9	169,394	58,023	66	9,485
2015 (H27)	1,319,297	-6,205	2,749	49,540	28,849	107.8	151,727	58,460	52	6,894
2016 (H28)	1,305,721	-5,853	2,929	50,154	29,878	110.3	177,083	65,673	49	12,227
2016 (H28) 4	1,297,378	502	298	49,937	28,291	118.0	37,048	12,688	3	1,773
5	1,297,165	-168	119	49,599	28,466	98.2	10,337	3,842	4	437
6	1,296,266	-162	332	50,133	28,545	108.2	21,814	8,455	5	1,592
7	1,295,463	-100	202	49,937	28,673	113.5	18,765	8,366	2	22
8	1,294,831	19	214	49,828	28,672	107.4	12,774	5,252	2	30
9	1,294,209	66	198	49,747	29,081	110.4	23,679	10,917	9	748
10	1,293,681	126	328	49,914	29,015	109.8	13,180	5,240	3	213
11	1,293,130	-116	287	49,871	29,026	119.8	7,077	2,421	2	2,643
12	1,292,212	-187	689	50,553	29,188	112.7	4,763	960	2	389
2017 (H29) 1	1,291,206	-83	-159	49,660	28,985	112.8	6,617	1,555	4	1,847
2	1,290,008	-360	201	49,733	29,025	110.5	9,291	2,262	4	551
3	1,288,791	-5,346	220	50,154	29,878	102.4	11,732	3,709	5	264
4	1,282,545	394	337	50,692	29,341	116.4	33,370	19,622	5	1,209
5	1,282,136	77	92	P 50,470	P 29,693	P 111.2	16,443	3,824	6	239
6	1,281,461	-136	349				18,847	7,687	2	55
7	1,280,651								2	3,260
前月比 %	-0.1	-	-	-0.4	1.2	-4.5	14.6	101.0	0.0	5,827.3
前年同月比%	-1.1	-	-	1.8	4.3	14.3	-13.6	-9.1	0.0	14,718.2
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店		県統計分析課	東日本建設業保証	東京商工リサーチ			

※人口の年は1月1日、月は各1日現在、社会動態は年・月中の計数
 ※実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高
 ※公共工事請負額の年次の欄は年度計数

※日銀券の年次計数は年度累計
 ※鉱工業生産指数の年次計数および前年同月比は原指数による
 ※企業倒産は負債額1千万円以上

年次及び月	新車 登録台数 (台)	乗用車登 録届出 台数(台)	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	消費者 物価指数 2015年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額 (青森市)(円)	毎月勤労統計調査	
			総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)				現金給与総額 (円)	総実労働時間 (時間)
2012 (H24)	33,496	49,397	5,578	3,286	1,844	582	96.2	274,133	253,142	155.0
2013 (H25)	31,442	49,982	6,461	4,193	1,958	632	96.5	267,928	257,302	154.4
2014 (H26)	31,736	52,046	5,469	3,387	1,721	575	99.8	259,815	254,237	155.1
2015 (H27)	30,680	44,577	5,686	3,336	1,820	586	100.0	255,240	251,066	154.6
2016 (H28)	31,217	43,396	6,494	3,597	2,256	651	99.5	265,004	252,236	152.5
2016 (H28) 4	2,737	3,638	652	401	204	66	99.6	254,111	221,038	156.3
5	2,204	3,055	452	316	106	50	99.5	290,367	216,672	144.0
6	2,685	3,473	610	394	180	67	99.6	224,963	329,119	157.8
7	2,992	3,848	687	381	281	69	99.3	229,876	257,122	155.7
8	1,939	2,690	543	363	155	58	99.3	260,830	229,871	148.4
9	2,972	4,146	664	376	241	66	99.4	237,847	215,324	151.5
10	2,525	3,465	730	347	334	70	99.6	282,665	216,521	154.1
11	2,620	3,549	617	333	225	60	99.9	320,791	230,649	155.2
12	2,119	2,773	534	247	203	49	100.2	319,561	431,088	155.5
2017 (H29) 1	2,241	3,294	354	124	208	29	100.4	291,220	227,354	144.2
2	2,591	3,818	225	133	62	22	100.2	275,709	220,920	151.7
3	4,683	6,332	445	255	147	44	100.3	314,577	230,618	157.0
4	2,952	3,958	636	413	156	71	100.4	296,396	227,689	157.5
5	2,267	3,390	559	363	163	59	100.6	234,487	224,120	149.4
6	3,031	4,251	594	387	178	65	100.5	269,218		
前月比 %	33.7	25.4	6.3	6.6	9.2	9.6	-0.1	14.8	-1.5	-5.2
前年同月比%	12.9	22.4	-2.6	-1.8	-1.1	-2.4	1.0	19.7	3.5	3.8
資料出所	自販協連合会青森県支部		県建築住宅課			県統計分析課	総務省	県統計分析課		

※毎月勤労統計調査は事業所規模5人以上を対象

青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	百貨店・スーパー 販売額 (百万円)	コンビニエンスストア販売額 (百万円)	家電大型専 門店販売額 (百万円)	ドラッグ ストア 販売額 (百万円)	ホームセ ンター販 売額 (百万円)	りんご			漁業 (八戸港水揚高)	
						出荷量 (ト)	市場価格 (円/Kg)	産地価格 (円/Kg)	数量 (ト)	金額 (百万円)
2012 (H24)	181,246	-	-	-	-	274,892	263	164	112,395	18,670
2013 (H25)	179,920	-	-	-	-	255,696	317	191	97,591	19,672
2014 (H26)	177,668	-	28,532	40,073	54,090	296,117	319	180	120,530	22,969
2015 (H27)	172,465	-	26,335	43,523	54,193	298,255	329	209	113,359	19,699
2016 (H28)	168,443	94,851	26,540	47,970	51,990				99,312	23,436
2016 (H28) 4	13,197	7,421	1,828	3,869	4,855	29,937	349	267	1,813	602
5	13,799	7,914	1,916	3,972	5,193	23,268	392	-	2,387	622
6	13,258	7,751	1,878	4,090	4,247	15,551	396	-	1,299	384
7	14,132	8,542	2,534	4,175	4,592	10,282	417	-	3,523	1,350
8	15,068	9,040	2,358	4,422	4,664	2,639	458	-	7,034	2,815
9	12,546	8,171	1,995	3,962	3,951	22,433	278	190	14,199	3,030
10	13,758	8,406	2,136	4,120	4,351	26,137	325	245	25,531	4,668
11	13,499	7,716	2,028	3,990	4,501	23,073	339	251	26,979	3,961
12	17,777	8,446	2,821	4,360	5,180	29,154	371	199	8,037	3,175
2017 (H29) 1	13,996	7,751	2,658	4,131	3,542	31,405	322	180	949	505
2	12,425	7,069	1,815	3,823	2,853	31,814	289	159	1,181	581
3	14,352	7,912	2,644	3,905	3,630	36,359	265	136	1,689	900
4	13,445	7,996	1,936	4,143	5,066	34,152	258	190	601	278
5	13,761	8,438	1,904	4,215	5,162	25,368	286	-	880	224
6	P 13,345	P 8,259	P 1,917	P 4,316	P 4,308	17,792	325	-	1,598	554
前月比 %	-	-2.1	0.7	2.4	-16.5	-29.9	13.6	-	81.6	147.2
前年同月比 %	0.7	6.6	2.1	5.5	1.4	14.4	-17.9	-	23.0	44.2
資料出所	経済産業省				県りんご果樹課			八戸市水産事務所		

※百貨店・スーパー販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

※りんご年次欄はりんご年度の計数

年次及び月	有効求人 倍率(倍)	新規求人 倍率(倍)	雇用保険		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)		青森県景気 ウォッチャー調査 (現状判断 DI)	あおぎん BSI
			受給人員 (人)	受給金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)		
2012 (H24)	0.64	0.96	-	13,070	6,785	29,059	107,146	122,288	-	-
2013 (H25)	0.78	1.14	-	12,291	7,651	35,866	122,070	141,664	-	-
2014 (H26)	0.81	1.16	-	11,408	7,733	34,824	132,609	177,830	-	-
2015 (H27)	0.95	1.34	-	10,654	5,913	25,041	129,394	192,285	-	-
2016 (H28)	1.14	1.60	-	9,586	4,577	14,834	125,646	147,564	-	-
2016 (H28) 4	1.05	1.45	5,960	692	299	944	11,210	10,705	45.8	-4.8
5	1.07	1.46	7,048	830	472	889	9,692	8,893	-	
6	1.07	1.48	6,729	826	354	1,002	11,929	9,743	-	-4.8
7	1.09	1.53	6,591	711	291	757	10,010	14,739	48.3	
8	1.10	1.49	7,441	854	475	1,475	10,052	9,863	-	10.8
9	1.12	1.51	6,143	696	386	1,042	5,155	11,471	-	
10	1.13	1.56	5,554	587	291	513	13,673	27,196	43.2	-8.6
11	1.16	1.63	5,463	616	442	1,591	8,293	11,151	-	
12	1.19	1.65	5,878	657	367	2,265	12,430	12,876	-	0.8
2017 (H29) 1	1.23	1.70	9,561	1,472	424	2,665	12,016	12,750	47.3	
2	1.20	1.55	6,856	856	691	3,233	9,577	8,038	-	-8.6
3	1.18	1.63	6,174	789	386	1,279	12,664	18,953	-	
4	1.17	1.59	5,523	647	381	2,179	8,674	11,439	51.0	0.8
5	1.22	1.72	6,608	818	208	1,287	11,908	12,484	-	
6	1.25	1.74	6,260	732	1,009	1,986	10,133	9,331	-	
前月比 %	0.03ポイント	0.02ポイント	-5.3	-10.5	385.1	54.3	-14.9	-25.3	3.7ポイント	9.4ポイント
前年同月比 %	0.18ポイント	0.26ポイント	-7.0	-11.3	185.0	98.2	-15.1	-4.9	-	-
資料出所	青森労働局			函館税関、青森支署・八戸支署			県統計分析課		青森銀行	

※求人倍率の年次の欄は原数値の年度計数※雇用保険の年次の値は年度計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

☆県内主要都市・地区各種指標

年次及び月	観光施設入込客数(人)	宿泊者数(人)	青森空港乗降客数(定期便)(人)	バスポート発行件数(件)	三市の宿泊者数(人)			地区 BSI			
					青森市(12施設)	弘前市(17施設)	八戸市(18施設)	青森	津軽	県南	
2012(H24)	10,852,850	1,248,715	819,941	18,765	322,945	334,981	496,548	-	-	-	
2013(H25)	10,408,710	1,616,712	848,951	14,968	402,275	483,615	505,059	-	-	-	
2014(H26)	9,878,186	1,498,169	903,389	13,560	374,463	487,827	505,045	-	-	-	
2015(H27)	9,987,354	1,497,981	981,175	13,301	373,938	518,399	462,499	-	-	-	
2016(H28)	9,891,582	1,518,642	1,061,995	14,904	378,634	535,657	474,738	-	-	-	
2016(H28) 4	812,847	117,810	80,070	1,050	28,009	47,277	33,566	-3.4	-7.0	-4.8	
	5	1,053,834	127,734	87,259	1,104	32,009	44,131				38,291
	6	902,370	134,567	90,257	1,172	34,781	47,229				39,886
7	998,356	140,092	98,750	1,152	34,090	48,287	42,935	-10.6	4.8	-6.3	
	8	1,471,223	171,831	112,073	2,023	44,735	63,837				48,865
	9	957,213	137,835	101,989	1,161	35,624	47,723				41,995
10	969,341	156,238	103,494	1,113	41,564	54,909	45,442	1.2	33.3	3.7	
	11	643,604	116,288	89,895	1,085	26,606	41,028				38,926
	12	574,904	104,317	73,795	1,238	24,649	35,342				35,341
2017(H29) 1	495,775	96,137	69,552	1,438	26,442	31,206	29,804	-8.0	-10.8	-7.4	
	2	452,980	102,123	68,725	1,124	25,345	36,677				30,724
	3	553,884	111,481	86,184	1,354	25,650	38,804				36,881
4	901,247	125,243	84,282	1,158	29,065	47,835	38,215	4.6	4.4	-5.8	
	5	1,115,685	139,792	107,049	1,181	33,070	51,590				41,345
	6	863,641	136,611	106,806	1,263	31,857	48,616				42,623
前月(期)比%	-22.6	-2.3	-0.2	6.9	-3.7	-5.8	3.1	12.6 [※] イント	15.2 [※] イント	1.6 [※] イント	
前年同月(期)比%	-4.3	1.5	18.3	7.8	-8.4	2.9	6.9	-	-	-	
資料出所	県観光企画課		空港管理事務所	県統計分析課	県観光企画課			青森銀行			

※観光施設入込客数は県内34施設合計、宿泊者数は青森市、弘前市、八戸市、むつ市53施設(2016.7以降)合計

年次及び月	推計人口(人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数(戸)			
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	
2012(H24)	297,618	182,487	236,434	8,346	3,917	7,221	1,260	868	1,440	
2013(H25)	295,145	181,057	235,585	7,740	3,612	6,467	1,665	822	1,457	
2014(H26)	292,769	179,582	233,951	7,669	3,704	6,564	1,445	761	1,197	
2015(H27)	290,251	178,098	232,634	7,424	3,598	6,101	1,378	871	1,395	
2016(H28)	287,160	177,383	231,098	7,829	3,578	6,411	1,761	1,084	1,463	
2016(H28) 5	285,536	176,308	229,994	523	238	461	103	60	92	
	6	285,356	176,196	229,811	687	287	592	169	115	111
	7	285,106	176,105	229,809	802	315	623	177	136	133
8	284,978	176,154	229,805	461	227	431	116	74	145	
	9	284,936	176,025	229,661	693	340	621	157	85	159
	10	284,754	175,900	229,527	571	313	565	275	100	109
11	284,649	175,942	229,466	561	321	580	146	109	133	
	12	284,441	175,843	229,361	626	260	400	148	112	119
	2017(H29) 1	284,257	175,777	229,287	526	266	483	59	53	110
2	283,948	175,672	229,190	607	311	512	74	20	78	
	3	283,671	175,440	229,131	1,217	635	855	105	84	132
	4	281,920	174,190	228,168	691	341	692	184	88	138
5	282,743	174,701	228,100	562	286	470	173	78	112	
	6	282,704	174,630	228,021	737	409	618	153	103	147
	7	282,519	174,507	227,987						
前月(期)比%	-0.1	-0.1	-0.0	31.1	43.0	31.5	-11.6	32.1	31.3	
前年同月(期)比%	-0.9	-0.9	-0.8	7.3	42.5	4.4	-9.5	-10.4	32.4	
資料出所	県統計分析課			自販協連合会青森県支部			県建築住宅課			